

知ること・伝えること

「先生、このお店知ってる？」

子どもたちは私に、鏡野町内にあるお店や施設について聞いてくれることがあります。

「知ってるよ。」

と返しますが、名前を知っているだけで行ったことはなく、どんなところなのかは分かっていません。大野小学校に赴任して二年目。鏡野について知らないことがたくさんあるなと感じました。そして、鏡野に赴任したこの機会に、鏡野について知ってほしいと思いました。

6月、同僚の先生と一緒に「高清水トレイル講座」に参加してみました。片道約2時間の登山の中で、高清水の豊かな自然を感じることでできました。高清水高原が昔はゲレンデだったと聞き、昔の人たちは今まで私たちが登ってきた距離を歩き、スキーをしていたことに驚愕しました。その場所を訪れ、話を聞くことで感じられるものがあったと思います。

登山の後、私たちは「みつばち農

園」に向かいました。施設を見て回ると、果物を栽培しているだけでなく、さまざまな動物もいました。また、養蜂体験や餌やり体験、植樹体験もできるようでした。鏡野の一部しか知ることはできていませんが、知ったことを子どもたちにも伝えたくなりました。そのときに、以前町内のお店について聞いてきた子は、自分が知ったことを私に伝えたかったのだと分かりました。

私が担任する一年生は、初めてのことにたくさん、知りたいことたくさん、伝えたいことたくさん、知りたいことたくさん、送っています。子どもたちが育てている朝顔のように、子どもたちは、勢いよく成長しています。そんな子どもたちと、鏡野について知り、伝えることで、誇りや自信に繋げることができたらと思います。そのためにも、さらに鏡野について知ってきたいと思います。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

大野小学校 青山 怜奈

のびのびひろば

みてみて できたよ!! ~トイレトレーニングについて~

7月号で町内こども園保育園の布おむつ保育への取組を紹介しました。排泄は、体の機能と心の発達に伴い、少しずつ自立していきますが、とても個人差があります。かがみの中央こども園も園児数は多いですが、一人一人の発達や排泄間隔、ペースなどに合わせて誘ったり、「できた!!」ことを一緒に喜び合ったりして排泄の自立を促し、更に自己肯定感が高まるよう関わっています。



きれいになって気持ちいいね。

0歳児

笑顔で語りかけスキンシップを楽しみながらおむつ交換しています。



くまさんトイレでしてるね。

1歳児

絵本を見たり、友だちがトイレに行く姿を見たりすることでトイレで排泄することに興味を持てるようにしています。



みてみて。できたよ!!

2歳児

一人ではけたね。すごーい!!

「できた!」の気持ちを大切にしています。夏ごろからは布パンツで過ごせる子どもが増えてきていますよ。

~排泄のサインを見つけてみよう~

1歳後半から2歳ごろになると排泄のサインを発するようになります。サインが見られたら、さりげなくトイレに誘っています。

【こんな姿がみられるよ】

- もじもじする
- スポンを触る
- 言葉で伝える(「でた」「ちゅち)」など
- 突然動きが止まる



パンツの はきかた

【絵本紹介】

『パンツの はきかた』

岸田 今日子 作/佐野 洋子 絵
(福音館書店)

(かがみの中央こども園)